

圧縮パック機

AP-150C(コイン・一般機兼用)

取扱説明書

- このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- ご使用前に必ず取扱説明書を読んで、正しく作業してください。
- お読みになった後は必ず保管してください。

株式会社 **TOSEI**

はじめに

このたびは圧縮パック機をお買上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。

目 次

安全上のご注意	2
1. ご使用になる前に	4
1-1 付属品の一覧	4
1-2 設置時のご注意	5
1-3 使用上のご注意	6
1-4 各部の名称	7
1-5 その他スイッチ類の働き	8
1-6 真空度メーター表示	8
2. 操作のしかた	9
2-1 操作手順	9
3. 各部の点検およびメンテナンス	11
3-1 定期点検	11
3-2 フィルターエレメント交換方法	12
4. その他の調整・修理について	
4-1 コインセレクター取外し方と設定方法(コインのみ)	13
4-2 ポンプ用リセットスイッチのリセット方法	16
4-3 ガラス管ヒューズの交換方法	16
5. 困ったとき	17
5-1 トラブルの症状と対策	17
6. 保証	18
7. 仕様	19
8. アフターサービスについて	19

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は、次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

■ 図記号の説明

図記号	図記号の意味
	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	● は指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	△ は、注意を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

- 「安全上のご注意」の中で、本機の注意ラベルで表示しているものもあります。
ご使用になる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守り、使用するように指導してください。
- 本機に表示してある「安全上の注意ラベル」が破れたり、はがれた場合は新しい注意ラベルに必ず貼り換えてください。

■安全上のご注意



警告

■専用コンセントを使用

- ・定格消費電力0.55kW必要ですので『専用コンセント』を使用してください。
- ・アース配線工事も必ず実施してください。そのまま使用すると「火災」「感電」の恐れがあります。

『火災の危険性があります』



専用コンセント使用
アース工事

■落雷の恐れがある時は

- ・雷がなりはじめたら、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると「火災」「感電」の恐れがあります。



『感電、火災の危険性があります』

コンセントを抜く

■機械をメンテナンスする時は

- ・必ず電源プラグをコンセントから抜くか、元電源を切ってから作業をしてください。

『感電の危険性があります』



コンセントを抜く

■パネルをはずしたまま運転をしない

- ・本機のパネルをはずしたまま運転しないでください。
(お客様がケガを負う恐れがあります)



『感電の危険性があります』

パネルを開け
運転しない



注意

■メンテナンスの時はやけど注意

- ・本機を長時間連続して使用した直後のフィルターエレメント交換はおやめください。

『やけどの危険性があります』



注意

■設置場所の確認

- ・本機は、ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に設置しないでください。
- ・機械が振動し、故障の原因となります。

『落下によるケガの危険性があります』



設置場所の確認

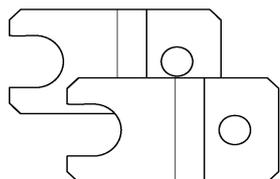
1

1. ご使用になる前に

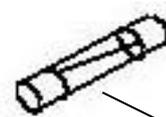
1-1 付属品の一覧

本機には、次のような付属品があります。ご使用になる前にご確認ください。

- アジャスター押さえ金具・・・2



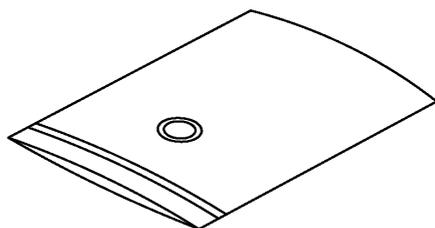
- ガラス管ヒューズ(1A)・・・1



配線図の袋に同梱

- サンプル袋・・・1

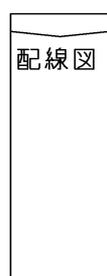
t0.08×700×1000



- 取扱説明書・・・1



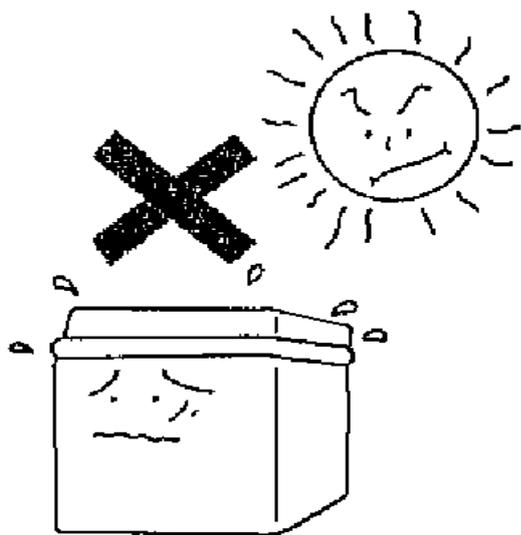
- 配線図・・・1



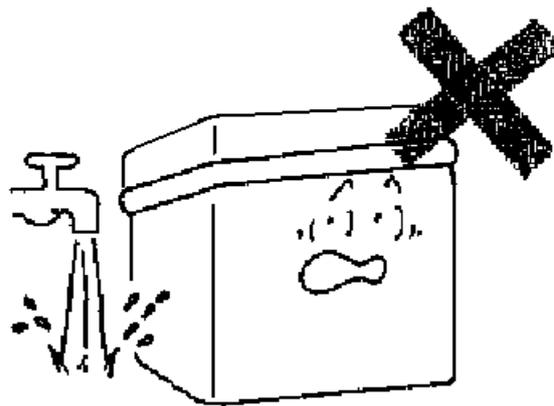
1-2 設置時のご注意

次のような場所は安全上、また機械の故障の原因となりますので、避けて設置してください。

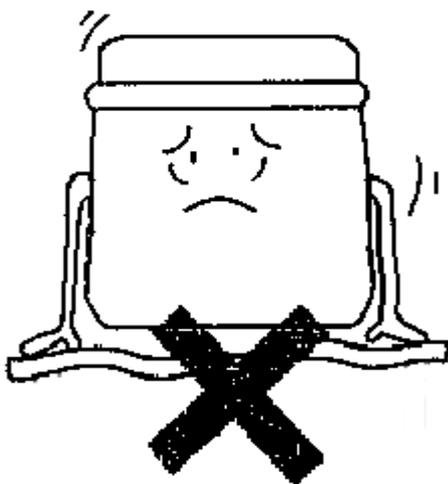
- 高温・多湿な場所
40℃以下 85%以下



- 水などが飛び散り、漏電を起こす危険性のある場所



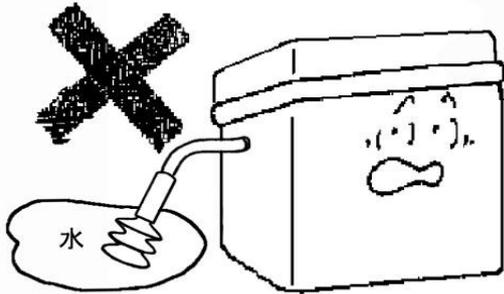
- 床が丈夫でなく、水平でない場所



1-3 使用上のご注意

- ドライ真空ポンプの保護上、次のことは必ず守ってください。

水を絶対に吸わないでください。



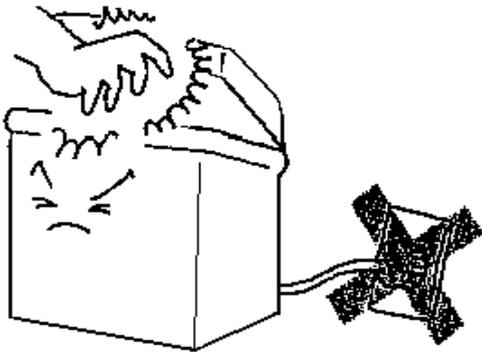
- 接地工事『アース』は、本体背面の接地端子を利用してD種接地工事(100Ω以下)を確認してください。



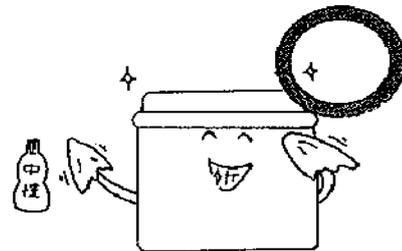
接地端子

公称断面積2mm²以上の銅電線を選定してください

- 機械内部を点検するときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

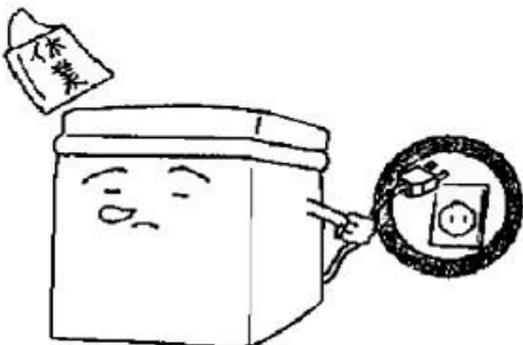


- 本機械を掃除するときは、電源スイッチを切ってから、から拭きしてください。特に汚れのひどい場合は、ぬれ布きん等に中性洗剤をしみ込ませて拭き取ってください。

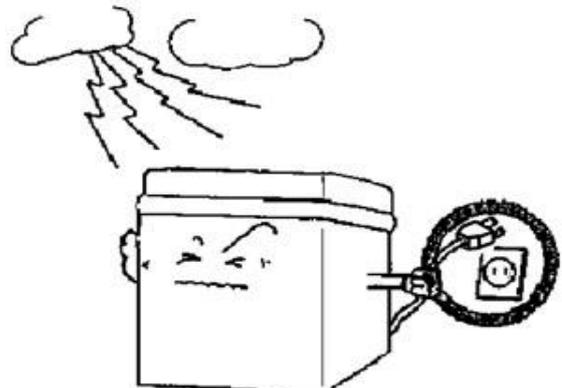


- 本体各部に直接水をかけないでください。

- 作業終了時は、電源スイッチを必ず切ってください。



- 雷がなりはじめたら、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因になることがあります。

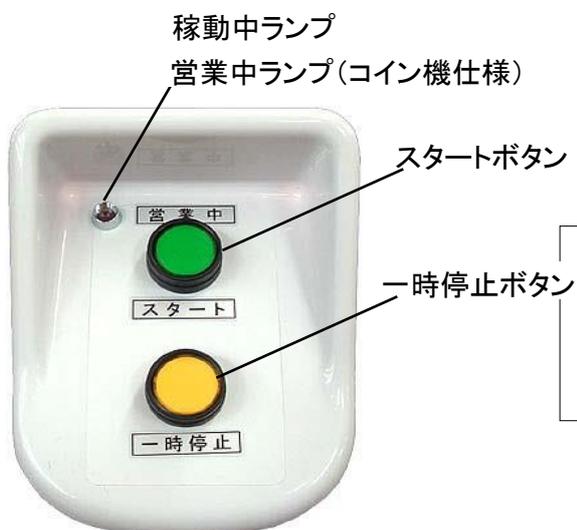


1-4 各部の名称



* 写真は、コイン仕様のもので

操作パネル部



電源スイッチ部



* 写真は、コイン仕様のもので

1-5 スイッチ類の働き

● スタートボタン(真空ポンプが動き出すスイッチ)

スタートボタンを押すとLEDが点灯して緑色に光ります。
吸気グリップの穴を指でふさいで、吸引が出来ます。



● 一時停止ボタン(一時ポンプを止めるためのスイッチ)

一時停止ボタンを押すとLEDが点灯して黄色に光ります。
真空ポンプが止まりますが、時間は減っていきます。



*写真は、コイン仕様のものです

※一時停止ボタンを押して真空ポンプを止めた後、再度真空ポンプを動かしたい場合は、スタートボタンを押してください。

1-6 真空度メーター表示

● 真空計の設定は、-70 kPaにして有ります。

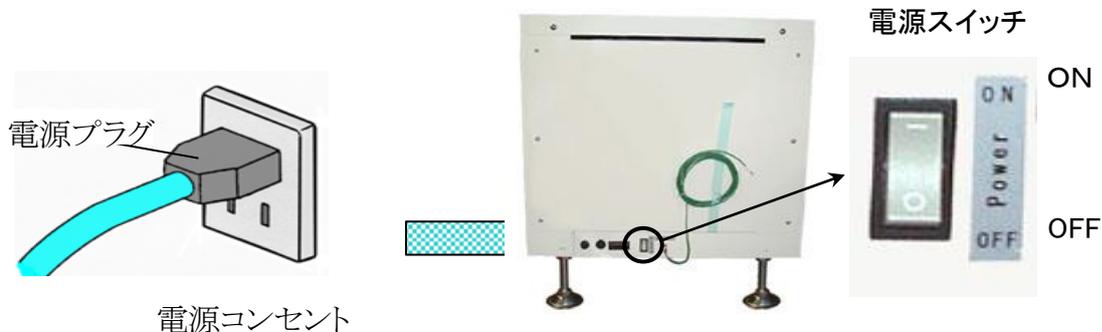


2. 操作のしかた

2-1 操作手順

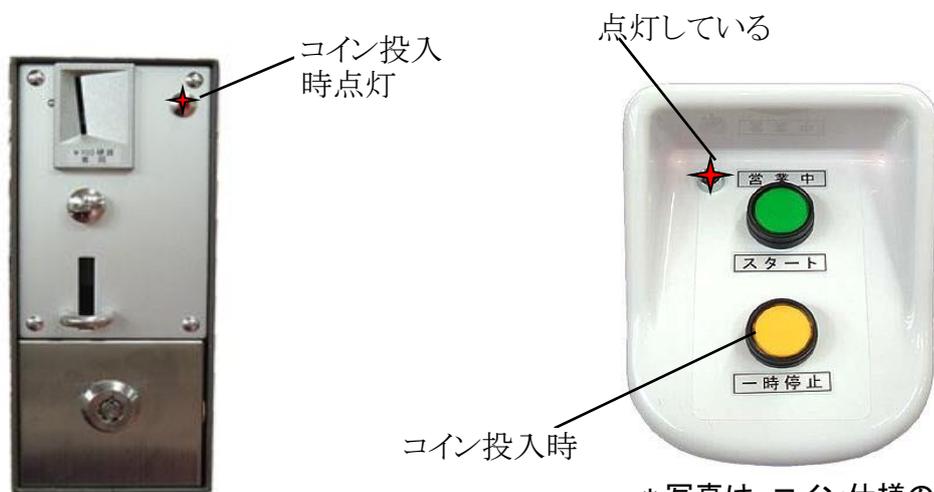
1 電源プラグがはずれていないか確認し、電源スイッチを入れます。

- 電源スイッチを入れると操作部の営業中(コイン機仕様)、稼動中ランプが点灯します。



2 コイン投入(コイン機仕様) *通常 5分使用出来ます。

- コインを投入するとコインセレクターのランプと、一時停止ボタンが点灯して、待機状態となります。
- * 営業中(コイン機仕様)、稼動中ランプが点灯してない場合はP-17を参照してください。



3 圧縮物のセット

- 圧縮物を圧縮専用袋に入れ、テーブルの上に置き準備します。
- * 袋は、指定袋に限ります。

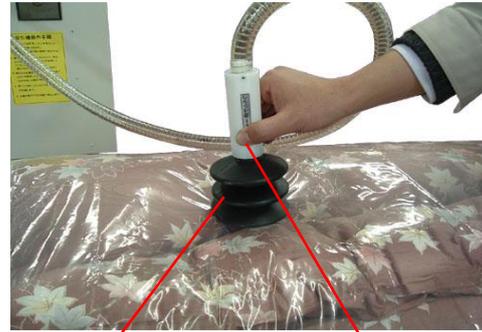


4 吸い込み

- スタートボタンを押し、吸着パッドを袋の吸気口に押し付けて吸気グリップの穴を指で押さえ、吸引させます。



スタートボタン



吸着パッド

穴を指でふさぐ

* 写真は、コイン仕様のものです

5 仕上がり

- 圧縮物が徐々に圧縮されますので、お好みの仕上がりになった時点で指を穴から外し吸気口のフタを閉じて完了。



6 再圧縮

- 圧縮させ一度完了させた物を、さらに圧縮したい場合は、

4 **5** の手順で行ってください。

7 終了

終了するには、一時停止ボタンを押して終了してください。

工程の途中で作業を中止したい場合は、一時停止スイッチを押してください。

3. 各部の点検およびメンテナンス

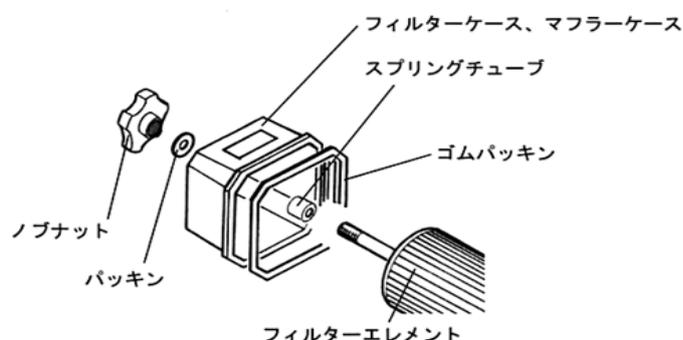
3-1 定期点検

機械をいつまでも快適にご使用いただくために、以下の点検およびメンテナンスを必ず実施してください。

項目	期間	点検内容
フィルターエレメントの掃除	1週間に1回	ゴミ、汚れの有無
コントローラの掃除	1ヶ月に1回	分解掃除
配管の点検	1ヶ月に1回	エアリーク、詰まり、締め付け部のゆるみ等

1 フィルターエレメントの掃除

フィルターエレメントにゴミが付着している場合は、フィルターケースを外し、フィルターエレメントを取外し、エアブロー等でゴミを取り除いてください。また、フィルターエレメントの汚れがエアブローで除去できない場合は、新品と交換してください。



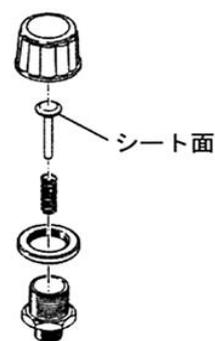
2 コントローラの掃除

バキュームコントローラのシート面の汚れが著しいと機能が低下します。定期的に分解し、各部の汚れを取り除いてください。

*コントローラ掃除後は、必ず真空圧の設定を調整してください。(真空メーター70kPa以下)

*真空の上げすぎは、故障・事故の原因になります。

(バキュームコントローラ)



3 配管の点検

配管系統にエアリーク、詰まり、締め付けのゆるみ等の異常がないか点検してください。フィルターケースのノブナットは確実に締めてください。

4 吸着パッド内のフィルター掃除

フィルターにゴミが付着している場合は、取外して掃除してください。

3-2 フィルターエレメント交換方法

- フィルターエレメントの汚れがエアブローで除去できない場合は、新品と交換してください。



注意

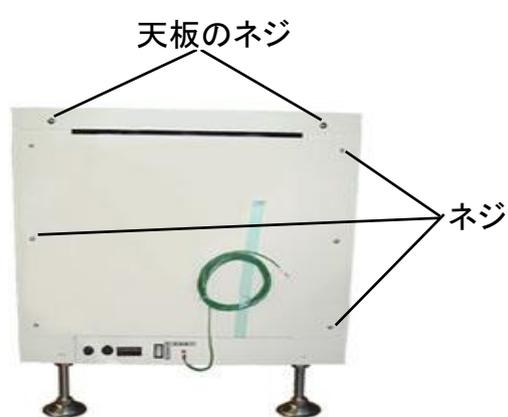
本機を長時間連続して使用した直後のフィルターエレメント交換はおやめください。



警告

フィルターエレメントの交換は、必ず電源を切ってください。
「感電の恐れがあります」

- 1 機械本体の背面板と天板を取外して、真空ポンプが見える状態にします。

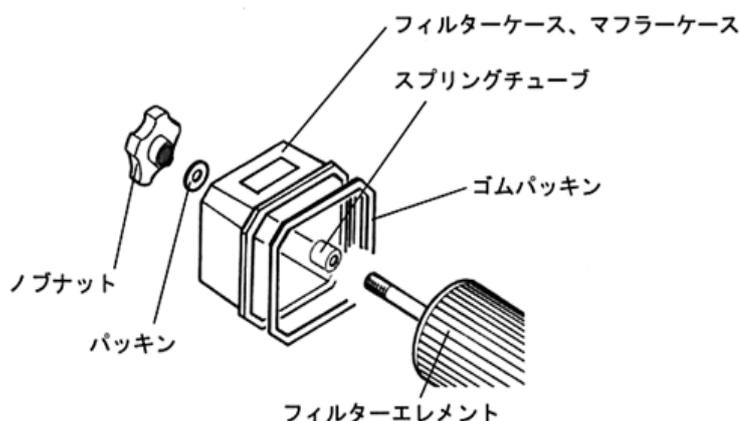


*写真は、コイン仕様のものです

- 2 ノブナットをゆるめフィルターケースを外して、フィルターエレメントを抜いてください。

- 3 新しいフィルターエレメントに交換してください。

*フィルターケースのノブナットは
確実に締めてください。
漏れが生じると真空圧が上がり
ません。



4. その他の調整・修理について

4-1 コインセレクター取外し方と設定方法(コイン機仕様のみ)

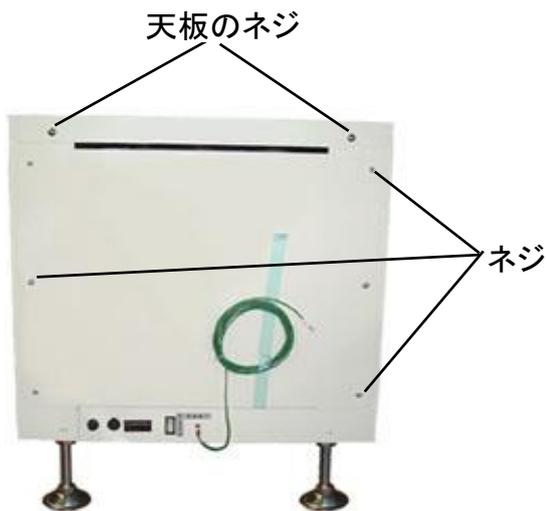


警告

本機内部を点検・修理する時には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電する恐れがあります。

- 通常は、5分に設定して有りますが、時間変更する事が出来ます。

1 背面板のネジを全て外します。

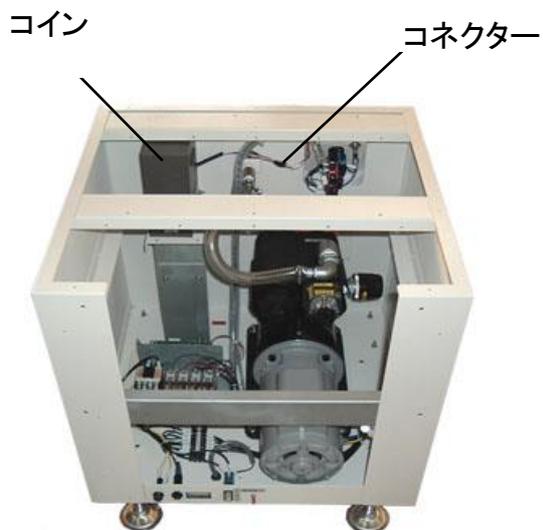


2 本体上のネジを全て外します。

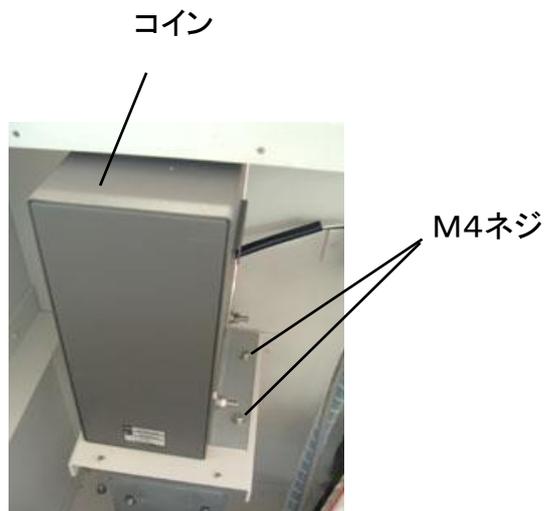


* 写真は、コイン仕様のものです

3 コインセレクターの配線コネクタを外します。



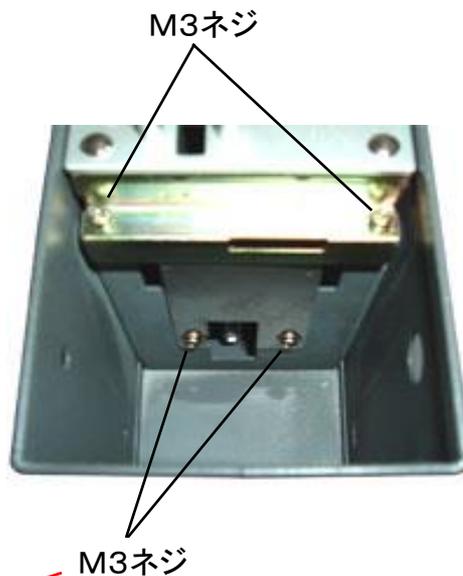
4 コインセレクター固定ネジを外して、外に取出します。



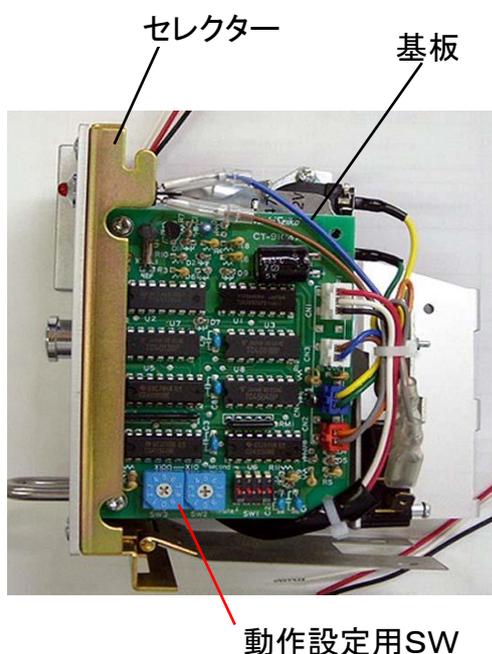
5 取外したコインセレクターからコインボックスを引き抜きます。



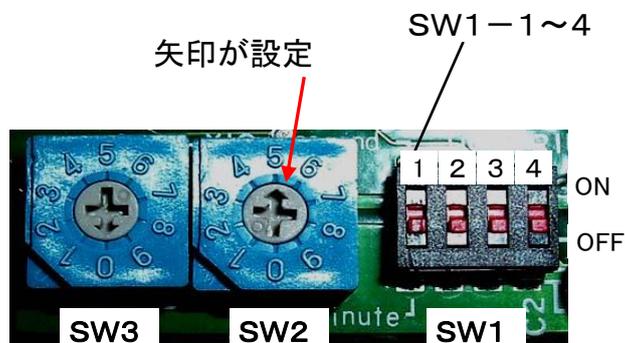
6 コインセレクターの外ケースから、内部を外します。



7 コインセレクター内部



8 動作設定用スイッチで変更します。



写真は、5分設定になっています。

- SW1-1 : タイマーの基本単位の切換え用
- SW1-2 : 動作開始紙幣枚数の設定用
- SW1-3 : 動作開始紙幣枚数の設定用
- SW1-4 : 動作開始紙幣枚数の設定用
- SW2 : 動作時間設定用
- SW3 : 動作時間設定用

9 動作設定用スイッチの説明。 (初期設定は5分に設定してあります。)

タイマーの設定時間 変更方法

● SW1-1 : タイマーの基本単位切換スイッチ

ON	10秒単位に設定します。(設定A)
OFF	1分単位に設定します。(設定B)

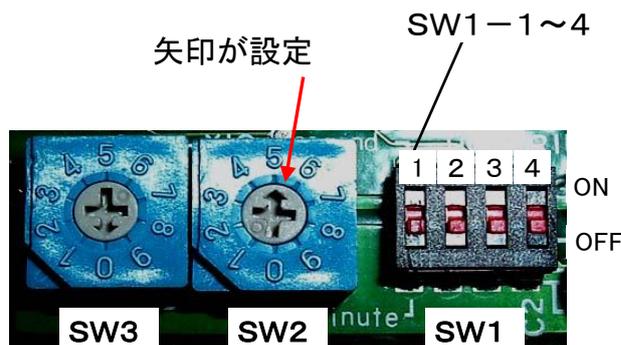
● SW2・SW3 : 動作時間設定用コードスイッチ

SW2、SW3はロータリーコードスイッチで、矢印の示す数字が設定数になります。

SW1-1がONの時、SW2は10秒単位、SW3は100秒単位となり、10秒～990秒の範囲でタイマー設定が出来ます。

SW1-1がOFFの時、SW2は1分単位、SW3は10分単位となり、10秒～99分の範囲でタイマー設定が出来ます。

例)



写真は、5分設定になっています。

動作開始貨幣枚数設定 変更方法

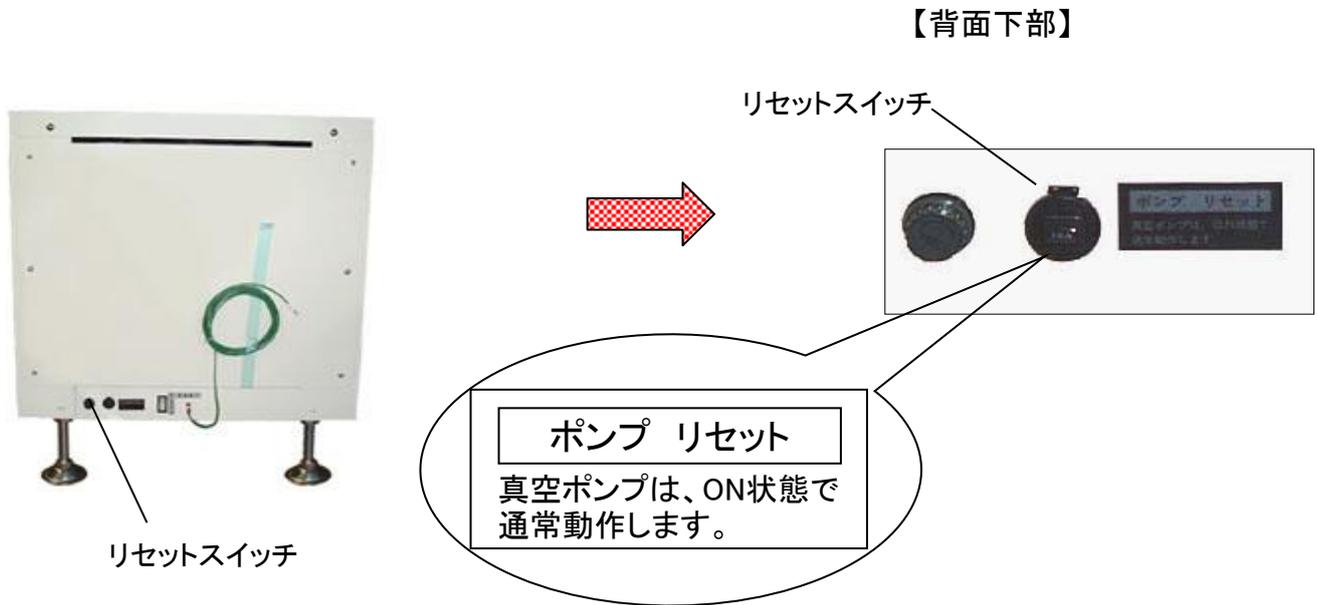
貨幣枚数	SW1-2	SW1-3	SW1-4
1枚	×	×	×
2枚	○	×	×
3枚	×	○	×
4枚	○	○	×
5枚	×	×	○
6枚	○	×	○
7枚	×	○	○
8枚	○	○	○

○ → ON
× → OFF

* 投入枚数が設定枚数になった時、タイマー動作が開始します。

4-2 ポンプ用リセットスイッチのリセット方法

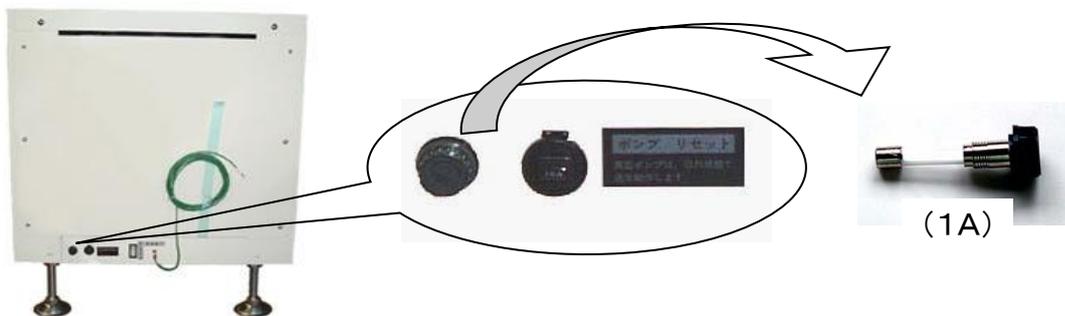
- リセットスイッチがトリップしてポンプが回転しない時は、電源プラグを抜き、リセットスイッチの釦を指で軽く押してリセットしてください。(リセット後は、電源プラグを入れてください)



4-3 ガラス管ヒューズの交換方法

- ヒューズは、電気回路保護用です。(ショートなどすると断線します。)

- 1 本体背面下のヒューズホルダーのツマミを反時計方向に回して外します。
* 付属の配線図袋に入っています。
- 2 ガラス管ヒューズ(1A)を交換後、元の位置に戻して、時計方向に回してしめてください。



警告

ヒューズ交換する時は、必ず電源を切ってください。
「感電の恐れがあります」

5. 困ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、次の点を調べてください。

万一本機の機能が回復しない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

5-1 トラブルの症状と対策

No.	症 状	原 因	確 認 項 目 と 対 策
1	本体の電源を「ON」しても営業中、稼動中ランプが点灯しない。	1. 電源が入っていない。	①本体以外の電源スイッチを確認。 ②電源コンセントの電圧を確認。
		2. 電源プラグが抜けている。	①電源プラグを差し込んでください。
		3. ヒューズ切れ。	①本機のヒューズを交換してください。
		4. ポンプリセットSWがトリップしている。	①ポンプリセットSWを押込でください。
2	電源を入れて営業中ランプが点灯するが動かない。 (コイン仕様のみ)	1. コインが投入されていない。 2. コインの間違え	①コイン返却ボタンを押して、コインの入れ直してください。 ①返却ボタンで戻してください。
3	真空ポンプは回転しているが、袋がつぶれない。真空度が低い。	1. 真空ポンプのフィルターエレメントがつまっている。	①フィルターエレメントの掃除をしてください。 (⇒詳細はP12「3-2 フィルターエレメント交換方法」をご覧ください。)
		2. ホースの外れ、破損している。	①ホースの点検し、交換してください。
		3. 吸い口がつまっている。	①吸着パッド内のフィルターの掃除してください。
		4. ポンプ内部のブレードが動かない。	①販売店又は、弊社営業部へ連絡してください。
		5. 真空ポンプが故障している。	①販売店又は、弊社営業部へ連絡してください。

6. 保証

● ご不明な点や修理に関するご相談

- ・修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

● 保証書（別添）

- ・保証書は別途添付しております。
- ・保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って頂き内容を良くお読みになった後、大切に保管してください。
- ・本機の保証期間はお買い上げ頂いた日から「1年」です。
その他、詳しくは保証書をご覧ください。

● 補修用性能部品の保有期間

- ・本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後「7年」です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるときは

- ・異常があるときは、お使いになるのをやめ、電源を切りましてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 保証期間中

- ・保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■ 保証期間が過ぎている場合

- ・保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

《免責事項について》

- ・地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用又は使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の中断による損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 廃棄するときは

- ・製品を廃棄するときは専門の廃棄業者へ依頼してください。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

7. 仕様

No.	項目	単位	AP-150C
1	本体寸法 W×D×H	mm	530×555×634
2	電源	V	AC100V 50/60Hz
3	電動機容量	kW	0.4
4	定格消費電力	kW	0.55
5	真空ポンプ型式		KRF15-V-02(ORION)
6	真空ポンプ排気速度	L/min	235(50Hz)/280(60Hz)
7	到達真空圧力	kPa	84(50Hz)/86(60Hz)
8	常用真空圧力	kPa	75(連続運転できる真空度の最高値)
9	重量	kg	51(梱包除く)
10	コインメカ(コイン仕様のみ)		釣り銭機能なし、返却機能なし
11	金額設定範囲(コイン仕様のみ)	円	100～800(100円専用)
12	動作時間設定(コイン仕様のみ)		A設定:10秒～990秒、B設定:1分～99分
13	動作終了警告(コイン仕様のみ)		A設定:最終10秒間、B設定:最終1分間
14	コース選択(コイン仕様のみ)		なし
15	真空ポンプ型式		KRF15
16	使用温度	℃	0～40
17	使用湿度	%	30～85(結露無きこと)
18	騒音レベル	dB	64以下

※本機は電気用品安全法の登録電気用品「特定以外の電気用品」です。

※本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

8. アフターサービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、使用をやめ電源プラグを抜いてお買上げの販売代理店にご相談ください。

尚、その際に圧縮パック機の形式名、製造No.、およびお買上げ時期をお知らせください。

販売店名:

TEL:() — 購入年月日: 年 月 日

本取扱説明書において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社TOSEI(以下当社といいます)に帰属しています。

著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、本取扱説明書の掲載内容(文章、画像、映像、プログラムなど)の一部およびすべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。

このため、当社の許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

株式会社 TOSEI

本社・工場	〒410-2325 静岡県伊豆の国市中島244	☎: 0120-557-338
東京支社	〒141-0022 東京都品川区東五反田1-24-2	☎:(03)6422-7290(代)
中部支店	〒465-0032 愛知県名古屋市名東区藤が丘141	☎:(052)772-3988(代)
関西支店	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町30-28	☎:(06)6338-9601(代)
九州支店	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-3	☎:(092)482-6613(代)
東北営業所・広島営業所・鹿児島営業所		

●ホームページのアドレス <https://www.tosei-corporation.co.jp/>